



ID: 1343

科目名	建築法規【26年度生用】			コード			
英語表記	Regulations in Building and Urban Area						
担当教員名	本田 実			年度	平成26年度		
基準年次	4年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式	面前	履修形態	必修		
授業概要							
建築基準法は、建築物に関連する構造耐力上、防火上、避難上、衛生上などの安全性や良好な建築環境などの確保のための最低の基準を定めています。これらの基準を修得することを講義の目的とします。							
到達目標							
本講義では建築基準法と関連法規について解説し、安全で快適な建築物の設計・施工を行うための知識と実務上の必要に応じて、条文をチェックできるよう建築技術全般にわたる法体系を学習する。							
授業計画							
第1回	建築基準法の用語の定義						
第2回	建築物はどのような手続きをへて建設されるか						
第3回	一般構造等(一般構造)						
第4回	一般構造等(建築設備)						
第5回	構造強度(構造耐力・構造計算)						
第6回	防火関係(防火構造等、法22区域、耐火建築物、準耐火建築物)						
第7回	防火関係(防火地域、準防火地域、防火区画)						
第8回	防火関係(内装制限、避難施設)						
第9回	都市計画区域等の制限(道路・壁面線)						
第10回	都市計画区域等の制限(用途地域、容積率・建ぺい率)						
第11回	都市計画区域等の制限(高さ制限、地区、街区)						
第12回	雑則等(建築協定、建築審査会)						
第13回	その他の関係法令(ハートビル法、建築士法、都市計画法、耐震改修法、その他)						
第14回	演習(一、二級建築士法規問題)						
第15回	演習(一、二級建築士法規問題)						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
期末試験50%、授業態度(出席)30%演習問題20%			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30		50	20
授業外学習			テキスト、教材				
			建築基準法規集(監修社団法人東京建築士会)世界で一番くわしい建築基準法(株式会社エクスナレッジ)				
参考書			受講生へのメッセージ				
「図解建築法規」新日本法規出版「建築法規用教材」丸善「目からうろこの確認申請」理工図書株式会社			実務に即した条文の解説を行います。				
キーワード							
建築基準法、建築士法、都市計画法							